

## 令和2年度 学校評価についてのまとめ

### 1 成果

- (1) 学校休業による影響が心配されたが、教職員・保護者・児童共に、9割以上が学校生活を楽しいと感じており、学級内の人間関係も良好との結果だった。
- (2) 昨年課題だった家庭学習への取り組みは良い結果となった。家庭学習の時間が確保され、自主学習に取り組む児童も増えてきた。
- (3) 学校行事・学校公開日・アシストネット事業等は、例年通りの実施はできなかったものの、感染症対策を徹底し、内容を変えながら可能な限り取り組んできたことが高評価に繋がった。

### 2 課題

- (1) 学校生活にやや不安を感じている児童や保護者も数名いるので、今後さらに一人一人の不安や悩みに寄り添った指導に努めたい。
- (2) 自分の考えをもったり分かりやすく伝えたりする力が十分身につけていないと感じている保護者が3割と多かった。コロナ禍における授業形態や効果的な指導方法を追求していきたい。

### 3 成果と課題を踏まえた今後の取組

- (1) 小中一貫教育における小中共通項目の、段階を踏まえたきめ細かな指導の工夫